

七社八幡宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創立年代は不詳である。正中12年8月の勧請札が最古の徴証である。

日本武尊が東西征伐で樹立せられた功績を後世に伝えるためにこの建部の地に奉祀し、併せて尊に縁故の深い応神天皇、仲哀天応、神功皇后、仁徳天皇、竹内宿禰命、玉依姫命を合祀し、七社八幡宮と称した。

尚、岡山県指定重要無形民俗文化財「建部祭」（秋季例大祭）は、中世より引き継いで行われている行事で、毎年10月第2日曜日、郷内の7社の神輿が郷の総社七社八幡神社に参集し、八社による寄宮祭である



前の写真へ次

基本情報

神社コード 06033

神社名 七社八幡宮（シチシャハチマングウ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒709-3142 岡山市北区建部町建部上8

電話番号

FAX番号

駐車場 有 200台

御祭神 応神天皇, 日本武尊, 仲哀天皇, 神功皇后, 仁徳天皇, 玉依姫命, 武内宿禰命

御神徳 五穀豊穰, 学業成就, 延命長寿

主な祭典 4月3日：祈年祭
10月第2日曜日：例祭
12月15日：新嘗祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項 岡山県指定重要無形民俗文化財「建部祭」

氏子地域 岡山市北区（建部町建部上、建部町品田（一部））

交通アクセス

建部中学校、建部小学校から北へ300m

[検索画面に戻る](#)

